



2021日本のうたごえ祭典inひろしま

核兵器禁止条約発効

～ひかりにむかって～

NO. 13
2021年10月7日
発責：実行委員会

〒730-0853 広島市中区堺町1-2-9-101 広島のうたごえ協議会
Tel & Fax 082-295-5065 e-mail: hiroutakyo@yahoo.co.jp

緊急事態宣言解除

祭典の取り組みを 急ピッチで進めよう

秋の風が心地よい季節になってきました。あつという間に、12月の祭典まで2か月を切りました。

広島では、緊急事態宣言下のこの1か月余り、コロナ感染者数を痛めながらも、何とか祭典準備を進めようと必死で取り組んできました。

リアルで集まることができない練習会は、ズーム配信やYouTube配信、CDを利用することで、多くの歌い手の皆さんと繋がりをもちこたえ、歌い込みを少しずつ進めることができました。また、うたごえ新聞や地元発信のニュースで思いや情報を共有し、取り組みを進めることができました。意味ある貴重な1か月でした。

9月18日には、「広島島の合唱・創作発表会」を開き、22団体・約150人が久しぶりに集い、お互いの演奏を聴き合うことができました。改めて、集う嬉しさ、歌う喜び、歌のもつ力を感じ、祭典に向けて、地元の方々に気持ちを一つにすることができました。

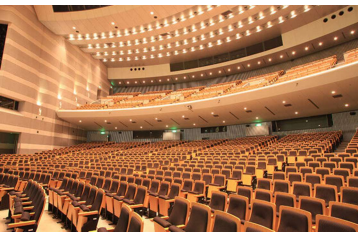
広島でもようやく新規感染者

数が減少に転じ、10月にはまた公共の会場での合唱練習が始まり、喜んでいきます。ここから一気に祭典準備を進めていきます。全国の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

全国で歌って参加の風を起そう!

緊急事態宣言が解除され、合唱団やサークルの活動が再開するところが多いでしょう。

祭典に向けて、特に今、「歌って参加」の取り組みを全国で最優先の課題として取り組んでいただくことをお願いします。



12月3日ピースウエ
ブコンサート会場。
広島文化学園 HBG
ホールの外観と客席

賛同募金のご報告とお礼

全国のそして広島のみなさん、丸2年に及ぶ賛同募金の取り組みの結果、目標は大きく超過達成されました！まずは祭典実行委員会より厚くお礼を申し上げます。本当に、ほんとうにありがとうございました！

全国の仲間からは、コロナ禍による活動停止と再開の動きに合わせて、募金状況も時に大波のように時に静かに、しかし途切れることなく続きました。2021年3月には殆ど当初目標306万円に届くまでになっていました。

そして4月、全国実行委員会の会場で「3年がかりで頑張っている広島を応援しよう」「目標を立て直して超過達成に取り組もう」の呼びかけがなされました。全国の仲間の心強い連帯と友情の言葉に私たちはどれほど励まされ胸を熱くしたことでしょ。

以後、多くのサークルから第2次分、第3次分が温かいメッセージとともに届けられました。9月末現在全国は当初目標の158%、483万円に至りました。

地元広島は、昨年11月のがんぼうフェスタの時点で既に当初目標の400万円を超過達成していましたが、コロナ禍でうたごえの活動が休止に追い込まれる状況の中で、新たに示された追加目標へは思ったより時間がかかりました。そして9月27日、目標を上回った488万円の達成に至り、思わず事務所は歓声に包まれました。

全国の皆さん、地元広島のみなさん、そして募金に応じたくださった数知れない多くの皆さん、ご協力本当にありがとうございました。まだコロナ禍終息の兆しは見えない中ですが、最後まで諦めることなく全力で取り組んでいきます。被爆76年の広島祭典の成功に向けて心ひとつにがんばりましょう。

2021年10月
2021日本のうたごえ祭典inひろしま実行委員会

出演者登録数は、9月末現在、未だ300人を超えたところで、す。ちなみに、京都祭典の最終登録者数は2000人超でした。

広島では、今月からは、本番指揮者である三上和伸先生、山本恵造先生、寺沢希先生、小川秀樹先生、内田陽一郎先生をお迎えしての練習会が増え、祭典本番の演奏のイメージが膨らんでくるのが楽しみです。

リアルで合唱練習ができるようになりましたが、練習会のズーム配信は今後も継続して行いますので、ホームページの音源等も併せて利用して、合同曲の練

習を進めてください。そして、出演者登録をどんどん進めていただきますようお願いいたします。

全国の皆さんからも不安の声が聞こえるコロナ対策については、健康・安全面を最優先に考え、場合によっては歌い手制限もあり得ると考えています。その判断は10月末を基準とし、広島で同時期に行われる「第九ひろしまコンサート」等の各種音楽会の取り組みの仕方も参考に、現地実行委員会、企画プロジェクト会議、全国協議会との共同で判断し決定する予定です。

ポストカード

よろしく！

熊さんのポストカード企画は、2020年祭典グッズ候補に入っていたものでした。案はあったもののなかなか手をつけることができず祭典が延期になり、2021年やっと形になったという経緯があります。

今年こそはぜひとも形にする！という意気込みで、私たちポストカードチームは絵を選ぶということから取り掛かりました。

熊さんのご自宅に伺い何より驚いたのは作品の多さでした。絵の説明をしてくださる熊さんの言葉から、当時のうたごえの事や旅の話などたくさんお聞きしました。熊さんの絵に対する熱い思いを聞きながら、絵を選び、コメントをいただき、1シリーズ5枚、3シリーズ15枚のポストカードが出来上がりました。帯封の熊谷勇二プロ

フィールは、熊さんをよく知る、広島ナツパールの斎藤知裕さんが書いていただきました。

作品として飾っていただくのもよし！手書きのメッセージを添えて大切な方へ送るのもよし！いろいろな方法でお使い頂きたいと思えます。

もちろん「2021日本のうたごえ祭典inひろしま」の思い出のひとつとしても・・・。

なお、熊さんへのインタビュー記事を、うたごえ新聞に掲載予定です。こちらもどうぞお楽しみに！

☆熊さんのポストカード
(5枚組) 3シリーズ
1シリーズ 400円
全シリーズまとめ買いで
1000円

千ヶツト普及を大至急！

10月2日現在の指定席券普及は、PWC185枚(9.8%)、コンサートI 230枚(19.5%)、コンサートII 228枚(21.2%)です。

これから急ピッチで動くことが求められます。10月の早い時期に、今取り組んでいる1次分のチケット普及を終え、残り半分の2次分の取り組みに移りたいと考えています。全国でチケットの旺盛な普及をよろしくお願い致します。

皆さん、ぜひ祭典ホームページをご覧ください。祭典についての各種お知らせやニュース(祭典ニュース、企画ニュース、祭典合唱団ニュース等)をご覧になれます。また、合唱練習のための音源も揃えてあります。広島からの熱い思いを感じながら、大いに活用ください！

祭典ホームページの活用を！

ひかりちゃんと うたちゃん



その2チケット編

☆ うたちゃん、この前は電話ありがとね。

あの時の祭典合唱団の練習は、「リナッシュェロ リナッシュェライ」だったんじゃ。この歌知つとる(「知っている」の広島弁)?

♪ イタリアのベルガモで医療機関を支援するためにベルガモ出身の音楽家さんが作曲してYouTubeに出した曲のこと?

☆ よう知つとるね。はじめて聞いたとき、胸が熱う(「熱く」)なったんよ。だからオープニングで歌えるのはとってもうれしいんじゃ。

♪ 12/3ピースウェーブコンサートのオープニングじゃね。ひかりちゃんと話していると、どうしても広島に行きたくなってきたよ。

☆ ほうなんじゃ(「そうなんだ」)。うれしいなあ！ぜひぜひ！チケットは全席指定。スマホだったらQRコードから、パソコンだと祭典HP申込サイトから申し込めるんじゃ。うたちゃんのうたごえサークルに送られた申込書を使ってFAXか郵送で祭典実行委員会に申し込んでもいいんよ。それで、祭典実行委員会からメールやFAXで予約の確認とチケット代の請求があるから、お金を振り込むんよ。振込順に席を決めていくけえ、早い方がいい席が取れるんよ。広島の私たちはサークルを通して申し込むんじゃけどね。

♪ そうなんだ。気になるんじゃけどコロナ感染の状況もあるし、入金後に主催者側から入場制限されたら、そのチケット代はどうなるの?

☆ そういう場合は、チケット代、払い戻されるから安心して。でもチケットを買った人の都合でのキャンセルはできんけえ、気をつけんさいね。

♪ 全日程行くのは無理だから、どうしようかなあ。どうやって選んだらいいかなあ?

☆ そんなときはぜひ「2021日本のうたごえ祭典inひろしま」のホームページやうたごえ新聞を読んでえやあ(読んでね)。祭典の魅力をいっぱいアピールしとるよ。

♪ 分かった！読んでみるよ。うたごえ新聞購読しようかなあ。

☆ お！うれしい！気が変わらんうちに早くサークルの担当の人に連絡しんちゃい！

